

Business Report *2009*

第132期 年次報告書（平成20年12月1日～平成21年11月30日）



HOTEL NEW GRAND

株主の皆様へ

To Our Shareholders



昨今の国内経済情勢は、一昨年後半からの世界的な金融危機の深刻化による世界同時不況の多大な影響で、設備投資回復の遅れ、雇用情勢悪化による個人消費の低迷に見舞われ、輸出の下げ止まりや政府の景気対策効果による回復兆候も若干伺えましたが、未だ回復への道は険しい状況にあります。

当ホテル業界におきましても、消費低迷の影響は深刻で、都内ホテルを中心として外国人宿泊客が激減するなど、厳しい経営環境に直面いたしております。

こうした環境ではありますが、当社におきましては、昨年当地横浜にて開催された開国博Y150やJRグループによるデスティネーションキャンペーンを追い風とし、様々な集客イベントを展開することにより、来館者増を図ることができました。また、外販事業においてブランドの強みを活かした新商品の開発や、5月に高島屋横浜店においてレストラン「ル グラン」の新規営業をスタートさせるなど、売上増進に向けた新たな施策を着実に実行してまいりました。

しかしながら、マーケットの縮小による婚礼受注件数の減少が大きく影響し、売上高においては、残念ながら前事業年度を下回りました。しかし、利益面では改修費用の減少や原価低減などにより利益率の向上に努めた結果、二期連続黒字を計上することができました。

当事業年度の売上高は56億34百万円（前事業年度比2.5%

減）、営業利益は91百万円（同47.3%減）、経常利益は87百万円（同45.4%減）であり、当期純利益につきましては、当事業年度において投資有価証券評価損46百万円を特別損失に計上したため、当事業年度は5百万円（同92.7%減）の純利益となりました。



代表取締役会長 原 範行

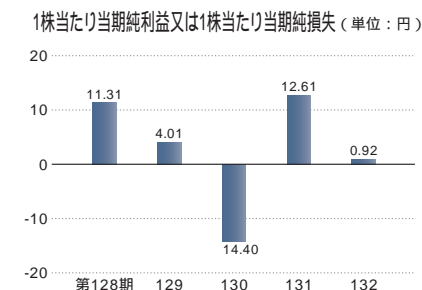
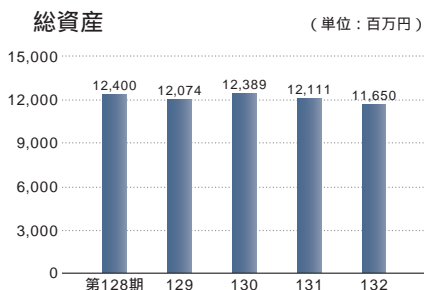
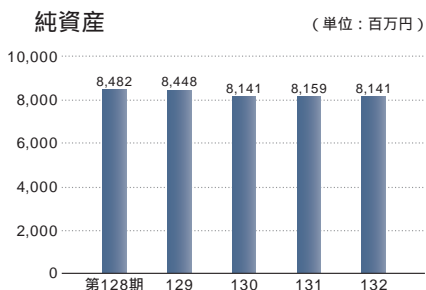
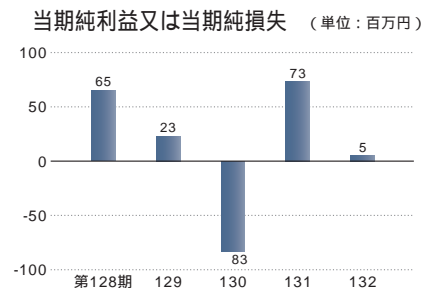
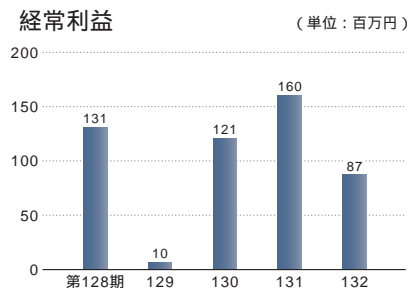
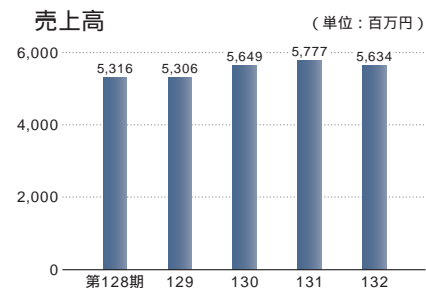


代表取締役社長 松崎 広



財務ハイライト

Financial Highlights



区分	第128期 (平成17年11月期)	第129期 (平成18年11月期)	第130期 (平成19年11月期)	第131期 (平成20年11月期)	第132期 (平成21年11月期)
売上高(百万円)	5,316	5,306	5,649	5,777	5,634
経常利益(百万円)	131	10	121	160	87
当期純利益又は当期純損失(百万円)	65	23	83	73	5
純資産(百万円)	8,482	8,448	8,141	8,159	8,141
総資産(百万円)	12,400	12,074	12,389	12,111	11,650
1株当たり純資産額(円)	1,454.65	1,449.57	1,398.26	1,402.36	1,400.16
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(円)	11.31	4.01	14.40	12.61	0.92
自己資本比率(%)	68.4	70.0	65.7	67.4	69.9
自己資本当期純利益率(%)	0.8	0.3	1.0	0.9	0.1



事業別概要と今後の課題



Business Review



宿泊部門

客室単価及び稼働率が前事業年度を下回り、売上高は12億20百万円（前事業年度比5.0%減）となりました。

宴会部門

婚礼件数及び一般宴会の件数とも前事業年度を下回り、売上高は25億27百万円（同1.3%減）となりました。

食事部門

レストランウェディングの件数が前事業年度を下回り、売上高は14億42百万円（同5.0%減）となりました。

この結果、ホテル部門の売上高は53億78百万円（同2.9%減）となりました。また、支店である高島屋ホテルニューグランド ザ・カフェは平成21年5月より「高島屋横浜店 ル グラン」に変わり、新規営業を開始いたしました。その結果増収となりましたが、そごう横浜店 バー シーガーディアン 及び賃貸ビルのグランドアネックス水町（テナントビル）はそれぞれ僅かながら減収となりました。

部門 区 別		売上高	構成比
		千円	%
ホテル	宿泊部門	1,220,855	21.7
	宴会部門	2,527,419	44.9
	食事部門	1,442,163	25.6
	その他の部門	188,459	3.3
ホテル部門合計		5,378,898	95.5
支 店	高島屋横浜店 ル グラン	137,973	2.4
	そごう横浜店 バー シーガーディアン	61,323	1.1
賃貸ビル	グランドアネックス水町	56,765	1.0
合 計		5,634,960	100.0

設備投資の状況

当事業年度は総額1億29百万円（うち、資産の取得は87百万円）の設備投資を行いました。設備投資の主なものは、防災センター防災設備の更新（35百万円）、タワー客室寝具更新（9百万円）、高島屋横浜店 ル グラン新規出店（35百万円）などであります。

対処すべき課題

今後の経済環境を展望いたしますと、企業業績や雇用情勢そして個人消費につきましては、まだまだ厳しい状況が続くと予想されます。また、中長期的に見ましても、日本経済は恐らくこれまでのような成長路線に戻ることは期待できず、むしろ低成長が続くものとみられます。

こうした環境変化を踏まえ、当社におきまして今年度は、将来にわたる安定的な成長を目指し、新たな中期経営計画を策定し、改めて事業の再構築を図りたいと考えております。「ホテル本館の事業価値の維持向上」、「将来を展望した事業の再構築」、「人事・給与制度改定の具現化」を新中期経営計画の柱として、これらの施策を着実に実行に移すことにより、より高品質な商品提供やホスピタリティ精神を遺憾なく発揮できる環境を整備し、お客様の期待に応え、この厳しい時代を全力を尽くして乗り切ってまいれる所存です。

何卒株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



個別貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当事業年度 2009.11.30	前事業年度 2008.11.30
(資産の部)		
流動資産	1,067,874	1,134,312
現金及び預金	671,933	718,761
売掛金	257,314	277,807
料飲材料	34,244	34,199
貯蔵品	46,116	41,561
前払費用	21,766	21,674
繰延税金資産	26,810	31,336
その他	10,229	9,551
貸倒引当金	540	580
固定資産	10,582,334	10,975,703
有形固定資産	10,322,357	10,718,374
建物	6,148,521	6,313,475
建物附属設備	791,725	908,356
構築物	33,469	38,086
機械及び装置	51,405	63,017
車両運搬具	5,728	6,806
器具及び備品	315,660	412,786
土地	2,975,845	2,975,845
無形固定資産	63,519	60,815
借地権	42,961	42,961
その他	20,558	17,853
投資その他の資産	196,458	196,513
投資有価証券	130,437	140,218
差入保証金	12,800	12,800
保険積立金	51,755	40,363
長期前払費用	1,464	3,131
繰延資産	200	1,000
社債発行費	200	1,000
資産合計	11,650,409	12,111,016

(単位：千円)

科 目	当事業年度 2009.11.30	前事業年度 2008.11.30
(負債の部)		
流動負債	1,566,241	1,942,095
買掛金	421,835	462,411
短期借入金	450,000	550,000
一年以内に償還する社債	60,000	96,000
一年以内に返済する長期借入金	32,500	67,000
未払金	62,901	156,847
未払消費税等	19,667	39,324
未払法人税等	65,519	106,300
未払事業所税	15,921	15,971
未払費用	246,043	283,803
前受金	178,930	149,091
預り金	12,369	15,138
その他	552	206
固定負債	1,942,658	2,009,698
社債	-	60,000
長期借入金	-	32,500
長期未払金	3,944	3,944
預り保証金	290,900	290,900
退職給付引当金	653,479	620,349
役員退職慰労引当金	120,487	109,768
繰延税金負債	205,143	223,531
再評価に係る繰延税金負債	668,704	668,704
負債合計	3,508,899	3,951,793
(純資産の部)		
株主資本	7,709,472	7,749,112
資本金	3,455,000	3,455,000
資本剰余金	3,363,010	3,363,010
資本準備金	3,363,010	3,363,010
利益剰余金	912,897	951,201
利益準備金	66,144	66,144
その他利益剰余金	846,753	885,057
買換資産圧縮積立金	716,949	746,101
繰越利益剰余金	129,804	138,956
自己株式	21,435	20,098
評価・換算差額等	432,037	410,109
その他有価証券評価差額金	61	21,988
土地再評価差額金	432,098	432,098
純資産合計	8,141,509	8,159,222
負債・純資産合計	11,650,409	12,111,016

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表

Financial Statements



損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科 目	当事業年度	前事業年度
	2008.12.1 ~ 2009.11.30	2007.12.1 ~ 2008.11.30
売上高	5,634,960	5,777,578
売上原価	1,854,059	1,856,268
売上総利益	3,780,900	3,921,310
販売費及び一般管理費	3,689,340	3,747,482
営業利益	91,560	173,828
営業外収益	8,209	4,190
営業外費用	11,957	17,279
経常利益	87,811	160,738
特別損失	50,977	17,151
税引前当期純利益	36,384	143,587
法人税、住民税及び事業税	3,800	118,154
過年度法人税等	56,550	-
法人税等調整額	28,849	47,949
当期純利益	5,332	73,382

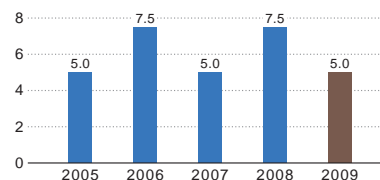
（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

配当金について

利益配分につきましては、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつに位置づけております。このため長期にわたる安定的配当の継続を基本方針とし、節目においては記念配当を実施するなど利益の還元を努めてまいります。

また財務体質のより一層の強化のため、内部留保の充実に努める一方で、施設・設備の充実等将来のための有効投資もしてまいります。

配当金の推移（単位：円）



株主資本等変動計算書 当事業年度（2008.12.1～2009.11.30）

（単位：千円）

	株 主 資 本							評価・換算差額等				純資産 合 計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価証 券評価 差額金	土 地 再評価 差額金	評価・ 換算 差額等 合計		
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計	利 益 準 備 金	買 換 資 産 圧 縮 積 立 金	そ の 他 利 益 剰 余 金 繰 越 利 益 剰 余 金							利 益 剰 余 金 合 計
平成20年11月30日 残高	3,455,000	3,363,010	3,363,010	66,144	746,101	138,956	951,201	20,098	7,749,112	21,988	432,098	410,109	8,159,222
事業年度中の変動額													
剰余金の配当						43,636	43,636		43,636				43,636
当期純利益						5,332	5,332		5,332				5,332
任意積立金の取崩					29,151	29,151	-		-				-
自己株式の取得								1,336	1,336				1,336
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額（純額）										21,927		21,927	21,927
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	29,151	9,151	38,303	1,336	39,640	21,927	-	21,927	17,712
平成21年11月30日 残高	3,455,000	3,363,010	3,363,010	66,144	716,949	129,804	912,897	21,435	7,709,472	61	432,098	432,037	8,141,509

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。



株式の状況 / 会社概要

Stock Information / Corporate Data



株式の状況 (2009年11月30日現在)

発行可能株式総数	23,000,000株
発行済株式の総数	5,856,400株
株主数	847名
大株主(上位10名)	

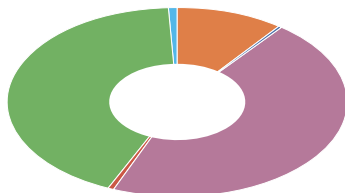
株主名	持株数	持株比率
原 範行	431千株	7.41%
榊原三郎	322	5.53
株式会社横浜銀行	285	4.90
清水建設株式会社	235	4.04
東日本旅客鉄道株式会社	219	3.76
野村弘光	216	3.72
麒麟麦酒株式会社	165	2.83
上野興産株式会社	164	2.82
セコム株式会社	160	2.75
株式会社高島屋	145	2.49

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

2. 持株比率は自己株式(41,709株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況

金融機関	6名	605千株	10.35%
証券会社	4名	1千株	0.03%
その他の法人	93名	2,680千株	45.77%
外国法人等	6名	6千株	0.11%
個人・その他	737名	2,520千株	43.03%
自己株式	1名	41千株	0.71%



会社の概況 (2009年11月30日現在)

創 立	1926年7月6日
創 業	1927年12月1日
資 本 金	34億5,500万円
主な事業内容	ホテル経営
従 業 員 数	310名(内正社員外130名)

取締役及び監査役の状況 (2009年11月30日現在)

代表取締役会長	原 範 行
代表取締役社長	松 崎 広
常 務 取 締 役	吉 田 一 継 (営業部門統括 総支配人)
常 務 取 締 役	里 見 辰 彦 (管理部門統括)
取 締 役	野 村 弘 光
取 締 役	上 野 孝
取 締 役	西 川 律 夫
取 締 役	濱 田 賢 治
取 締 役	宇 佐 神 茂 (総料理長)
取 締 役	佐 野 剛 (執行役員宴会部長)
取 締 役	岸 晴 記 (経理部長)
常 勤 監 査 役	小 島 偉 義
監 査 役	勝 治 信
監 査 役	野 村 哲 也
監 査 役	卯 之 木 昭

(注) 1. 取締役上野 孝、西川律夫、濱田賢治の3氏は社外取締役であります。

2. 監査役勝 治信、野村哲也、卯之木 昭の3氏は社外監査役であります。

株主メモ

事業年度	12月1日から11月30日まで
定時株主総会	毎年2月に開催
単元株式数	1,000株
期末配当金受領株主確定日	11月30日
中間配当金受領株主確定日	5月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(フリーダイヤル)
公告掲載URL	http://www.hotel-newgrand.co.jp (ただし、やむを得ない事由により、電子公告によること ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)
証券コード	9720
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社ホテル、ニューグランド

〒231-8520 神奈川県横浜市中区山下町10番地

TEL 045-681-1841 URL <http://www.hotel-newgrand.co.jp>